

IBM Data Observability by Databand Self-Hosted 1.0 は、収益に影響が及ぶ前にパイプラインの障害や品質に関する問題などデータにまつわる課題を管理します

目次

1	概要	3	技術情報
2	主要要件	3	発注情報
2	出荷開始予定日	4	契約条件
2	プログラム番号	7	料金
2	製品資料		

ハイライト

IBM[®] Data Observability by Databand Self-Hosted 1.0 は、次のメリットを提供するプロアクティブ・データ・オブザーバビリティ（可観測性）・プラットフォームです。

- 最新のデータ・スタックのすべての重要なソリューションからメタデータを収集します
- 一般的なデータ・パイプラインの動作に基づき、履歴ベースライン（データ・サービス・レベル・アグリーメント（SLA））を作成します
- （データ SLA の）逸脱や侵害に基づき異常やルールについてアラートを送信します
- データ品質に関する問題を自動選別し、SLA を問題のない状態に維持するスマートなワークフローを作成します

概要

IBM Data Observability by Databand Self-Hosted は、現代のデータ・エンジニアリング・チームがより信頼できる信憑性の高いデータを提供できるよう支援します。Databand プロアクティブ・データ・オブザーバビリティ（可観測性）・プラットフォームを中心に設計された IBM Data Observability by Databand Self-Hosted は、障害が発生したパイプライン、データ紛失、スキーマの変更などデータに関する問題が、コストのかかる影響を企業に与える前に特定、解決することで、これらの問題を修正することを目的としています。データ・オブザーバビリティ（可観測性）とインシデント管理ソリューションである IBM Data Observability by Databand Self-Hosted は、データの処理、パイプライン、品質を最適化することを目的とした機能を提供します。このソリューションが提供する機能には、パイプライン・パフォーマンス、データ・プロファイリング、データ・コンテンツ、スキーマ変更の検出、データ・ジョブとタスク・ヘルス、データ・フレッシュネス、データ収集率、カスタム・メトリック、メタデータ、リネージュなどが含まれます。

データ・オブザーバビリティ（可観測性）は、データが正常に動作しているかを判断し、問題が存在する可能性のある場所を特定するため、ソース側で直接データ・ワークロードとデータ・パイプラインに関する統計を計算するために履歴トレンドを使用して業務プロセスを向上します。フル・スタックのオブザーバビリティ（可観測性）戦略と組み合わせることで、データ・オブザーバビリティ（可観測性）は、IT チームがインフラストラクチャーやアプリケーションから、データや機械学習システムまで多岐にわたる問題を速やかに表面化し、解決できるようサポートを提供できます。

オープンかつ拡張可能な性質を駆使し、IBM Data Observability by Databand Self-Hosted は、データ・エンジニアリング・チームが効率的にオブザーバビリティ（可観測性）をデータ・インフラストラクチャーに統合し、理解できるようサポートを提供します。

主要要件

詳細は、 [前提ソフトウェア](#) セクションを参照してください。

出荷開始予定日

2022 年 9 月 15 日

国別の出荷予定は、各国の法的要件に応じて決まります。

アクセシビリティ情報

標準へのアクセシビリティの準拠に関する詳細が記述されている Accessibility Compliance Reports (旧称 VPAT) (Worldwide Consortium Web Content Accessibility Guidelines, European Standard EN 301 349、および US Section 508 を含む) は、 [製品アクセシビリティ・レポート](#) Web サイトで確認できます。

プログラム番号

Program number	VRM	Program name
5900-ASV	1.0.0	IBM Data Observability by Databand Self-Hosted

オフERING情報

製品情報は [IBM Offering Information](#) Web サイトで入手可能です。

詳細情報は、 [パスポート・アドバンテージ[®]](#) および [パスポート・アドバンテージ・エクスプレス](#) の Web サイトでも参照できます。

製品資料

なし

サービス

IBM[™] Consulting

あらゆる業界でトランスフォーメーションが続く中、企業は、全社的なビジネス戦略とテクノロジー・インフラストラクチャーをマップするために単独のパートナーを必要としています。IBM Consulting は、組織全体での変化を加速させるビジネスパートナーです。IBM の専門家は、人材、テクノロジー、パートナー・エコシステムのつながりを築く協調的な働き方を見つけることにより、企業の成功を支援します。IBM Consulting は、ビジネスに関する専門知識とテクノロジーのエコシステムをまとめて、組織が直面する最大の問題の解決を支援します。より迅速に結果を得るための手法、オープンかつ柔軟なハイブリッドクラウド・アーキテクチャーを土台とする統合型アプローチ、IBM Research[®] および IBM Watson[®] AI から取り入れたテクノロジーにより、IBM Consulting は、企業が確実に変化を指揮し、ビジネスと最終的な収益を継続的に改善できるようにします。

詳しくは、 [IBM Consulting](#) Web サイトを参照してください。

所定稼働環境

前提ソフトウェア

詳しくは、[Software Product Compatibility Reports](#) Web サイトを参照してください。

IBM Support

IBM Support は、お客様の時間を節約してサポートを簡素化するように設計された、技術サポートのツールやリソースへのゲートウェイです。IBM Support は、疑問に対する回答の検索、修正のダウンロード、トラブルシューティング、問題事例の報告と追跡、およびスキルの向上に役立ちます。

その他の IBM サポート

IBM Client Engineering for Systems

Client Engineering for Systems は、デジタル・トランスフォーメーションを加速させるためのフレームワークです。革新的なアイデアを生み出すことができ、そのようなアイデアを数週間でビジネス価値に変えるための手法、テクノロジー、専門知識を活用することができます。Client Engineering for Systems で作業する際、問題点にフォーカスします。お客様は、チームが管理可能なリスクを取り、最先端のテクノロジーを採用し、ソリューション開発をスピードアップして、すべての価値を評価する上で支援できます。Client Engineering for Systems には、ビジネス・トランスフォーメーション、ハイブリッドクラウド、アナリティクスとAI、インフラストラクチャー・システム、セキュリティの機能などの幅広いユース・ケースに対応するための専門家とサービスが用意されています。クライアント・エンジニアリング (sysgarage@ibm.com) までお問い合わせください。

計画情報

パッケージング

本製品はインターネット経由のダウンロードによって配布されます。物理メディアはありません。

発注情報

発注情報については、IBM 担当員または IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせいただくか、[パスポート・アドバンテージ](#) および [パスポート・アドバンテージ・エクスプレス](#) Web ページを参照してください。

これらのプログラムは、[パスポート・アドバンテージ](#) を介してのみ提供されます。

本プログラムは、IBM から直接、また認定された IBM ビジネス・パートナーからのみご購入いただけます。

お近くの IBM ビジネス・パートナーについて詳しくは、[IBM Business Partner Directory](#) Web サイトをご覧ください。

パスポート・アドバンテージ

Part number description	Part number
IBM Data Observability by Databand Self-Hosted Resource Unit LIC + SW S&S 12 MO	DOBVOZX
IBM Data Observability by Databand Self-Hosted Resource Unit Subscription License	DOBV2ZX
IBM Data Observability by Databand Self-Hosted Resource Unit SW S&S Reinstate 12 Mo	DOBV3ZX

Part number description	Part number
IBM Data Observability by Databand Self-Hosted Resource Unit Annual SW S&S Rnw1	EOBUZZX

この製品を使用して IBM Z^(R) サーバーにデプロイするコードを開発する場合、またはこの製品で分散サーバーと IBM Z サーバー間の通信またはデータ転送を行う場合は、以下のパーツ番号で発注してください。それ以外の場合は、本発表レター上の別のパーツ番号のセットから発注してください。これらのパーツ番号は、本発表レター上の他の番号と同じ機能と権限を提供します。

Part number description	Part number
IBM Data Observability by Databand Self-Hosted for IBM Z Resource Unit LIC + SW S&S 12 MO	DOBV5ZX
IBM Data Observability by Databand Self-Hosted for IBM Z Resource Unit Subscription License	DOBV7ZX
IBM Data Observability by Databand Self-Hosted for IBM Z Resource Unit SW S&S Reinstate 12 Mo	DOBV8ZX
IBM Data Observability by Databand Self-Hosted for IBM Z Resource Unit Annual SW S&S Rnw1	EOBV4ZX

課金単位

課金単位に関する情報は、対応するライセンス情報文書に記載されています。

Program number	License Information document title	License Information document number
5900-ASV	IBM Data Observability by Databand Self-Hosted	L-PGRU-CGQR7U

任意の言語を選択し、「Charge Metrics」セクションまでスクロールダウンしてください。後続のリリースでは、契約条件が更新される可能性があります。詳しくは、[License Information documents](#) Web サイトを参照してください。

契約条件

この発表レターに記載されている情報は、参考のため、および便宜上の目的のためにのみ提供されています。IBM とのあらゆる取引を規定する契約条件については、IBM プログラムのご使用条件、IBM インターナショナル・パスポート・アドバンテージ 契約、および IBM ソフトウェア・メンテナンス取得契約などの該当する契約書に記載されています。

本製品は、パスポート・アドバンテージ を介してのみ提供されます。

ライセンス交付

お客様によるプログラムの使用は、IBM プログラムのご使用条件（ライセンス情報およびライセンス証書（PoE）を含む）により規定されます。すべての許可された使用に対して PoE が必要です。パスポート・アドバンテージ 以外から提供されるパーツ番号のみの製品（適用される場合は、使用を許諾されるだけで、ソフトウェア・メンテナンスは含まれません）。

このソフトウェア・ライセンスには、ソフトウェア・サブスクリプション&サポート（ソフトウェア・メンテナンスともいう）が含まれています。

ソフトウェア・メンテナンス

このプログラムは、IBM プログラムのご使用条件（IPLA）の下でライセンス交付を受け、これにより、プログラムのリリースおよびバージョンへの継続的なアクセスがサポートされます。IBM は、お客様が取得された各プログラムの初期ライセンス取得に、1 年間のソフトウェア・サブスクリプション&サポート（ソフトウェア・メンテナンスともいう）を組み込んでいます。更新オプション（該当がある場合）を購入することによって、ソフトウェア・サブスクリ

プッシュ&サポートの初期期間を延長することが可能です。このプログラムの使用には、プログラム使用のための一括払いのライセンス使用料と、電話によるサポート（通常の営業時間中の音声による障害サポート）およびサポートの有効期間中のプログラムの更新、リリース、およびバージョンへのアクセスを含む拡張サポートに対して毎年の更改使用料が課せられます。

ライセンス情報 (LI) の資料番号

Program number	License Information document title	License Information document number
5900-ASV	IBM Data Observability by Databand Self-Hosted	L-PGRU-CGQR7U

後続のリリースでは、契約条件が更新される可能性があります。詳しくは、[License Information documents](#) Web サイトを参照してください。

限定保証の適用

あり

限定保証

IBM は、本プログラムが所定稼働環境で使用されている場合に、その仕様に従って動作することを保証いたします。かかる保証は、「プログラム」の変更の加えられていない部分についてのみ適用されるものとします。IBM は、プログラムの実行が中断されないこと、またはその実行に誤りがないこと、あるいは IBM がすべてのプログラムの欠陥を修正することを保証するものではありません。「プログラム」の使用結果については、お客様の責任とします。

IBM では、お客様がプログラムの既知の問題点、問題点の修正、制限事項および迂回処置に関する情報を含む IBM のデータベースに追加料金なしでアクセスできるようにしています。詳細については、[IBM サポート・ガイド](#) を参照してください。

IBM は、「プログラム」の当初の使用権の取得者が「プログラム」を取得してから最低 1 年間（以下「保証期間」といいます。）、この情報を提供します。

プログラム技術サポート

継続的デリバリー (CD) サポート

プログラム製品のバージョンまたはリリースの技術サポートは、お客様のサブスクリプション & サポートが有効である限り、出荷開始予定日から最低 2 年間利用できます。

この技術サポートでは、プログラム製品のインストールおよび操作に関する製品固有の作業本位の質問について、IBM からの（電話または電子的手段による）支援を受けることができます。ソフトウェア・サブスクリプション&サポートは、プログラムのバージョン、リリース、および更新（CD リリース、長期サポート・リリース、あるいは修正）へのアクセスも提供しません。

サポートの終了は、発表レターによって終了の 12 カ月前までにお客様に通知されます。

終了日以降へのサポートの延長も含め、IBM から追加の技術サポートが必要な場合は、IBM 担当員または IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせください。この延長は有償でご利用いただけます。

CD サポート・ライフサイクル・ポリシーの追加情報については、[IBM Continuous Delivery Support Lifecycle Policy](#) Web ページを参照してください。

IBM ソフトウェア・サポート・ライフサイクル・ポリシーの追加情報については、[Standard and enhanced IBM support lifecycle policies](#) のウェブサイトを参照してください。

返金保証

なんらかの理由で本プログラムに満足いただけなかった場合は、オリジナル・ライセンス所有者である場合に限り、送り状の日付から 30 日以内に本プログラムとその PoE を販売元にお返しいただければ、お支払い額を返金いたします。本プログラムをダウンロードした場合の返金

のお受け取り方法につきましては、本プログラムをお買い求めの販売元にお問い合わせください。

明確にするために、以下のことにご留意ください。(1) IBM インターナショナル・パスポート・アドバンテージ 契約のもとで取得されたプログラムの場合、この条件は当該プログラムの取得にのみ適用されます。(2) IBM のいずれかの On/Off Capacity on Demand (On/Off CoD) ソフトウェア契約のもとで取得されたプログラムの場合、この条件は適用されません。これは、これらの契約が、お客様が既に取得されて使用中のプログラムのみに適用されるためです。

ボリューム発注 (IVO)

なし

パスポート・アドバンテージ の適用

詳細情報は、[パスポート・アドバンテージ](#) および [パスポート・アドバンテージ・エクスプレス](#) の Web サイトでも参照できます。

ソフトウェア・サブスクリプションおよびサポートの適用

あり。ソフトウェア・サブスクリプション&サポート（「ソフトウェア・メンテナンス」ともいう）は、パスポート・アドバンテージ および パスポート・アドバンテージ・エクスプレスを介してご注文いただくライセンスに含まれています。製品のアップグレードとテクニカル・サポートは、契約に記述されているとおり、ソフトウェア・サブスクリプションおよびサポート・オフリングによって提供されます。製品アップグレードでは、対象ソフトウェアの最新バージョンおよびリリースが提供され、技術サポートでは、世界中の IBM サポート組織への音声および電子アクセスが提供されます。

取得された各プログラム・ライセンスには、1 年間のソフトウェア・サブスクリプション&サポートが含まれています。ソフトウェア・サブスクリプション&サポートの初期期間は、更新オプション（利用可能な場合）を購入することによって延長できます。

ソフトウェアのサブスクリプション&サポートの有効期間中は、お客様の通常の短期インストール作業や使用（使用方法）についての疑問、およびコード関連の質問などについて、IBM が支援いたします。IBM は、お近くの IBM サポート・センターの通常の営業時間（公表されている基本シフト時間）内に、お客様の情報システム (IS) 技術サポート担当者に対してのみ、電話および（利用できる場合は）電子アクセスを通じて支援を提供いたします。（この支援は、お客様のユーザーにはご利用いただけません。）IBM では、重大度 1 の支援は、通年 1 日 24 時間、週 7 日体制で提供します。詳細については、[IBM サポート・ガイド](#) を参照してください。ソフトウェア・サブスクリプション&サポートには、アプリケーションの設計および開発、所定稼働環境以外の環境でのプログラムの使用、または該当契約のもとで IBM が責任を負わない製品に起因する障害に対する支援は含まれていません。

作成されたお客様との契約書に別途指定されていない限り、IBM は、IBM が提供していないサード・パーティー製品をサポートしません。対象範囲内のサポートを受けるために IBM に連絡する場合は、必ず IBM が [IBM サポート・ガイド](#) で提供する問題判別およびその他の指示に従ってください。

インターナショナル・パスポート・アドバンテージ 契約および IBM インターナショナル・パスポート・アドバンテージ・エクスプレス契約の追加情報については、[パスポート・アドバンテージ](#) および [パスポート・アドバンテージ・エクスプレス](#) Web サイトを参照してください。

可変課金の適用

なし

教育機関向け割引の利用

適用外。

IT システム・セキュリティには、企業内外からの不正アクセスの侵入防止、検知、および対応によって、システムや情報を保護することが求められます。不適切なアクセスにより、情報の改ざん、破壊、または悪用を招くおそれがあるほか、システムが誤用された場合は他者へのシステムを攻撃してしまうおそれがあります。セキュリティに対して包括的なアプローチをとらない IT システムや IT 製品は、完全にセキュアであるとみなすべきではなく、また単一の製品や単一のセキュリティ対策で極めて効果的に不正アクセスを防止できるものはありません。IBM システムおよび製品は、規制に準拠したセキュリティに関する包括的な取り組みの一環として設計されています。これには必然的に追加の運用手順が含まれ、これを最も効果的なものとするには、他のシステム、製品、またはサービスが必要となる場合もあります。

重要: IBM では、いずれのシステム、製品、あるいはサービスも第三者の悪質な行為、および不正な行為による影響を受けていないこと、または将来受けないことを保証するものではありません。

料金

地域の料金全般については、IBM 担当員または IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせください。

ビジネス・パートナー情報

IBM から製品を取得する IBM ビジネス・パートナーの場合は、販売店のための Passport Advantage Online にリンクして、ビジネス・パートナー向けの料金設定情報を取得できます。[Passport Advantage Online for IBM Resellers Web](#) ページまたは [Sell IBM products and services Web](#) サイトにアクセスするには、IBMID とパスワードが必要です。

パスポート・アドバンテージ

パスポート・アドバンテージ 情報と課金については、IBM 担当員または IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせください。詳細情報は、[パスポート・アドバンテージ](#) および [パスポート・アドバンテージ・エクスプレス](#) の Web サイトでも参照できます。

商標

IBM Consulting は、IBM Corporation の米国およびその他の国における商標です。

IBM、Passport Advantage、IBM Research、IBM Watson および IBM Z は、米国またはその他の国もしくはその両方における IBM Corporation の登録商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

ご利用条件

お客様の国で発表されて入手可能な IBM 製品およびサービスは、その時点で有効で適用可能な標準契約、条項、条件、および料金に基づいて発注できます。IBM は、この発表をいつでも予告なしに変更または撤回する権利を留保します。この発表はお客様の参照用としてのみ提供されています。追加のご利用条件については、次の Web サイトでご確認ください。

[ご利用条件](#)

この製品発表レターは、IBM Corporation が発表した時点での製品発表レターの抄訳です。

IBM 製品に関する最新情報については、IBM 担当員または販売店にお問い合わせいただくか、[IBM Worldwide Contacts](#) ページをご覧ください。

[日本 IBM](#)